

株式会社 三商
定温乾燥器

型式 SDN27P
SDW27P

取扱説明書

第3版



	ページ	
	安全上のご注意	1-2
	ご使用前に	3-5
	各部の名称	6-7
	ご使用方法	8-12
	収納物について	13
	お手入れ	14
	移設・廃棄・譲渡・長時間使用しないときは	15
	困ったときには	16-17
	仕様	18
	保障とアフターサービス	19
・ 制御温度範囲		
SDN27(室温+5°C~300°C)		
SDW27(室温+5°C~260°C)		
・ デジタル式で1°C刻みの温度制御が可能		
・ 内装材質・棚板ともにステンレス製		
・ 最大 16 ステップまでのプログラム運転が可能		
・ 安全装置として独立昇過防止器付き		
・ SDW27P は大きな覗き窓付き 槽内の観察が出来ます。		

- ・ ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- ・ 保証書は「お買いあげ日・販売店名」などの記入を確かめて販売店からお受け取りください。
- ・ 取扱説明書と保証書は大切に保管してください。

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに表示した注意事項は使用者の安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 「警告」「注意」の意味は次のようになっています。

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。


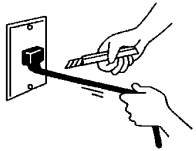

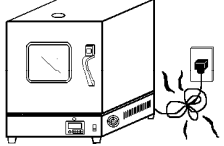

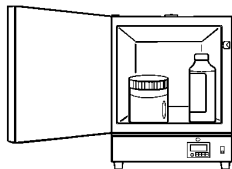

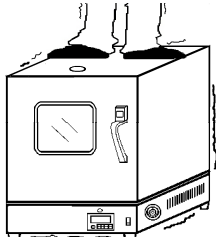

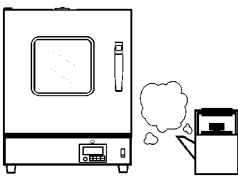



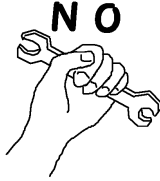

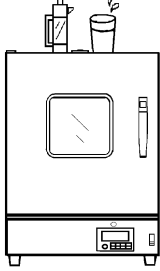

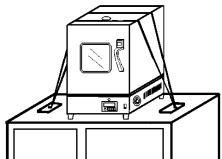



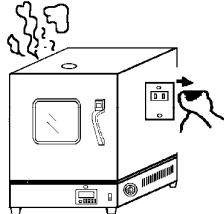

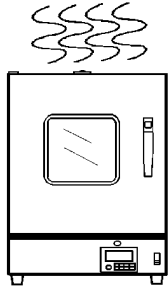

	警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示しています。


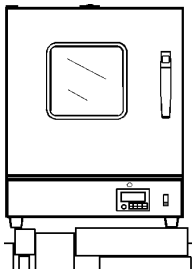

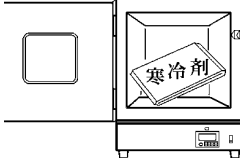

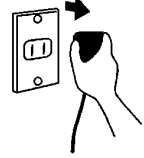

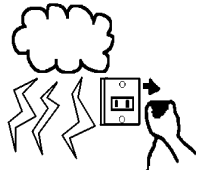

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の意味は、次のとおりです。

	絶対に行わないでください。		絶対に分解・修理・改造はしないでください。
	絶対に触れないでください。		必ず指示に従い、行ってください。
	必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。		絶対に濡れた手で触れないでください。
	火災や爆発につながります。 十分注意してください。		

安全上のご注意

 警告			
<p>電源コードを引っ張らない、傷つけない、加工しない、物を載せない、高温部に近づけない。</p>   <p>禁止</p> <p>発火・感電の原因</p>	<p>電源コードを束ねたまま使用しない、タコ足配線をしない、脚で踏まない。</p>   <p>禁止</p> <p>火災・発熱の原因</p>	<p>爆発性、可燃性物質は入れない。</p>   <p>禁止</p> <p>揮発性の引火しやすいものを入ると、爆発・火災・発火の原因</p>	<p>上に乗らない、重いものを載せない。</p>   <p>禁止</p> <p>ケガの原因</p>
<p>水のかかるところや湿気の多い場所に置かない。</p>   <p>禁止</p> <p>絶縁不良により、火災・感電の原因</p>	<p>濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。</p>   <p>濡れ手禁止</p> <p>感電の原因</p>	<p>修理や分解・改造をしない。</p>   <p>分解禁止</p> <p>火災・感電・ケガの原因</p>	<p>水の入った容器を置かない。</p>   <p>禁止</p> <p>水がこぼれると、火災・感電の原因</p>
<p>高所に置くときは壁や柱・床などに固定する。</p>   <p>固定する</p> <p>ケガの原因（梱包用金具を利用して下さい）</p>	<p>交流100Vで7A以上のコンセントを単独で使用する。</p>   <p>100V7A以上</p> <p>火災・発熱の原因</p>	<p>異常時（こげ臭いなど）は電源プラグを抜く。</p>   <p>プラグを抜く</p> <p>火災・感電の原因</p>	<p>高温部に触らない。</p>   <p>手触れ禁止</p> <p>やけどの原因</p>

 注意			
<p>不安定な場所に置かない。</p>   <p>禁止</p> <p>ケガの原因（ガタつく時は脚下にボール紙等入れて調節してください）</p>	<p>市販の寒剤（硝安・尿素を含む）を入れない。</p>   <p>禁止</p> <p>故障・サビの原因</p>	<p>長期間使用しないときは電源プラグを抜く。</p>   <p>プラグを抜く</p> <p>火災・発火の原因</p>	<p>雷が鳴りはじめたらすぐに電源を切る。</p>   <p>電源を切る</p> <p>故障・火災・感電の原因</p>

ご使用前に

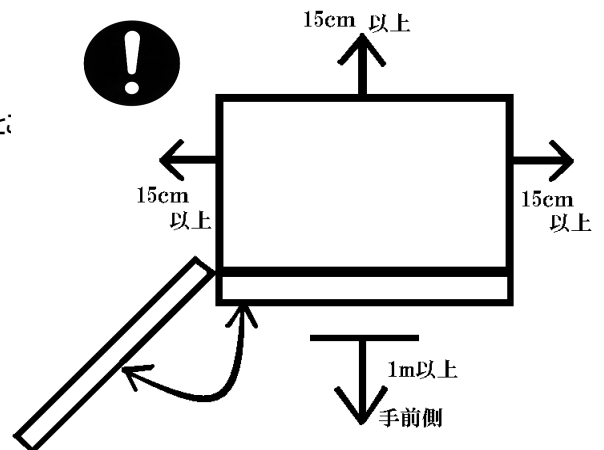
1. 設置場所にご注意ください。



特に次のような場所への設置は、しないでください。

- ・ 凹凸した面、汚れた面
- ・ 可燃性ガス、腐食危険性ガスの発生しているところ
- ・ 周囲温度が 35℃以上になる場所
- ・ 温度差の激しいところ
- ・ ほこりや湿気の多いところ
- ・ 直射日光の当たる場所
- ・ 振動の多いところ

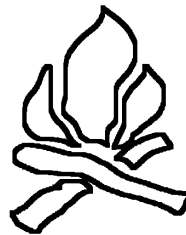
製品の周囲は右図表示数値以上でスペースを空けてください。



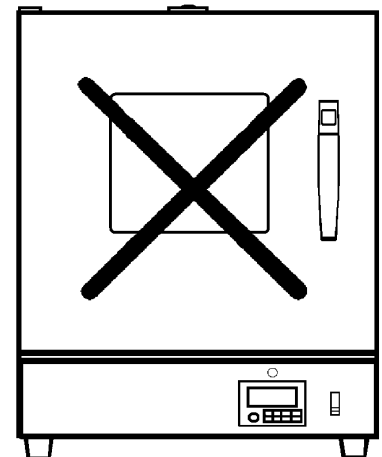
2. 引火性、爆発性のあるガス雰囲気中での使用はしないでください。



引火性、爆発性のあるガスの雰囲気中では、絶対に使用しないでください。
本器は防爆構造ではありませんので、漏電プレーカーの「入」、「切」の時
および動作中にアークの発生を伴い、火災・爆発の原因となります。



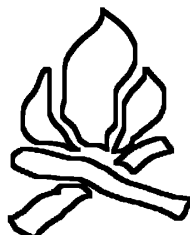
可燃性ガス



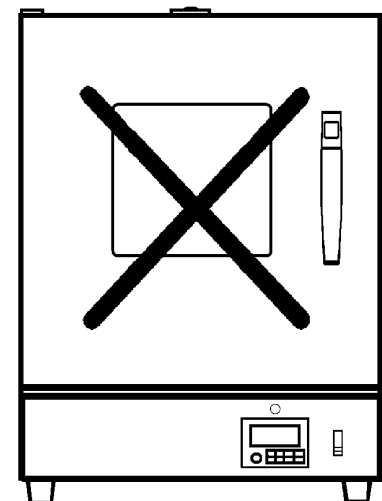
3. 爆発性、可燃性物質およびそれらを含んだ物質の使用はしないでください。



爆発性、可燃性物質およびそれらを含んだ物質を入れて使用しないでください。
爆発・火災の危険があります。爆発性、可燃性のある物質については
P. 13「収納物について」を参照してください。



可燃性物質

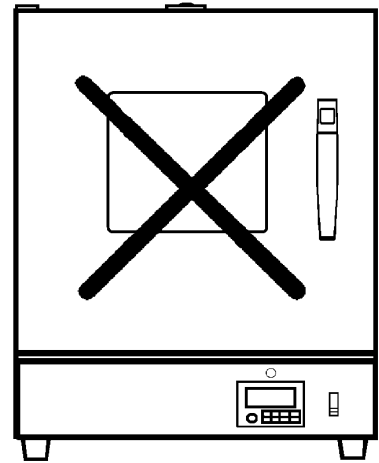


ご使用前に

4. 改造はしないでください。



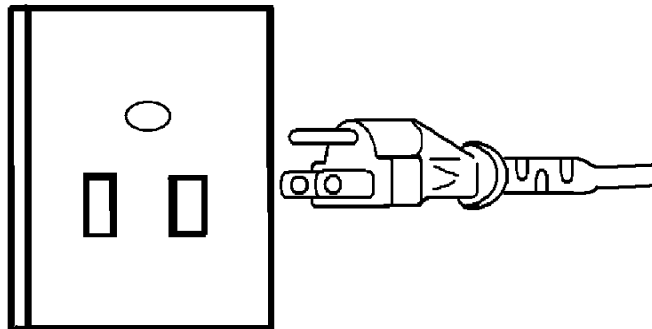
故障の原因となりますのでお客様による改造は絶対にしないでください。



5. アース線を必ず接続してください。



アースが不完全な場合は、感電の原因になります。コンセントに確実に接続してください。
アース端子がない場合は工事が必要となりますので販売店にご相談ください。
(電気工事業者による第3種設置工事が必要です。)



アース線は、水道管やガス管、避雷針、電話線のアースに接続しないでください。
事故・故障の原因となります。

6. 初めてお使いになるときは。



初めてお使いになるとき、高温にすると異臭が発生することがあります。
これは断熱材に含まれる結合剤が分解するためで、機器の故障ではありません。
ご使用前に一度最高温度での運転をお勧めします。

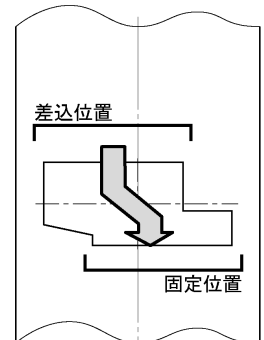
ご使用前に

7. 棚受柱への棚受レール取付け・取外し

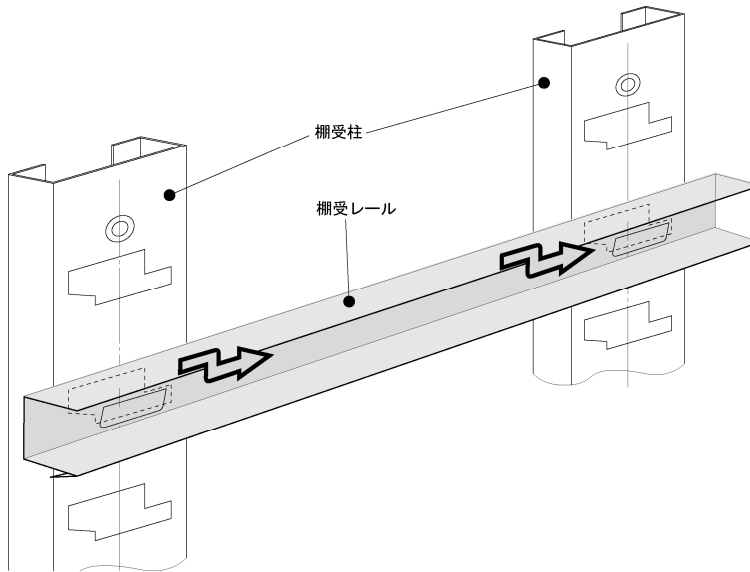


イラストを参考に棚受レールの取付けを確実に行ってください。

- ・ 棚受レールの爪を槽内前後にある棚受柱の角孔に上部より差し込んだ後、棚受レールを下に押しながら奥側に押し込んでください。
- ・ 棚受レールが 7mm ほど移動して固定位置に入ります。
- ・ 棚受レールが確実に固定されていることかご確認ください。
棚受レールを固定せずにご使用になりますと、棚受レールが棚受柱より外れて棚板が落下し、重大事故の原因となります。



棚受レール取付け穴 拡大

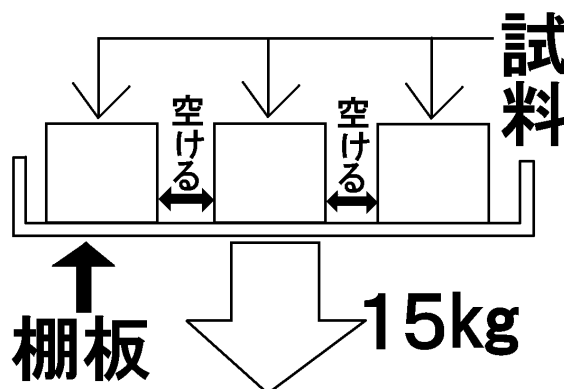


8. 載せすぎ、入れすぎに注意してください。



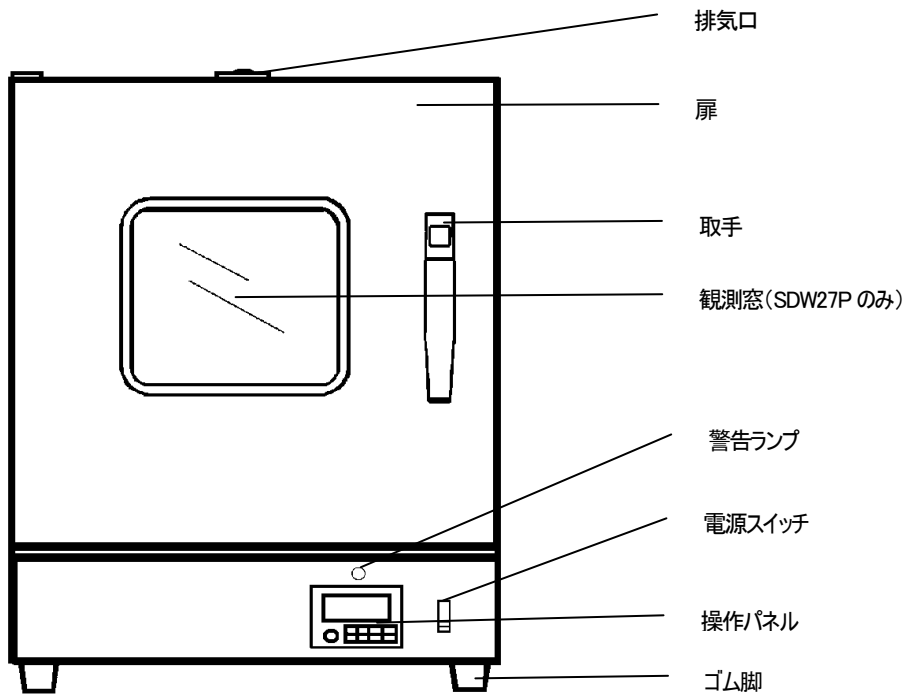
棚板の耐荷重は等分荷重で 15kg です。試料は分散させて設置してください。

また、試料を入れすぎますと、正常な温度制御ができなくなります。温度精度を確保するため必ず棚板を使用し、且つできるだけ試料間に空間を設け、棚板に空きスペースを確保してください。

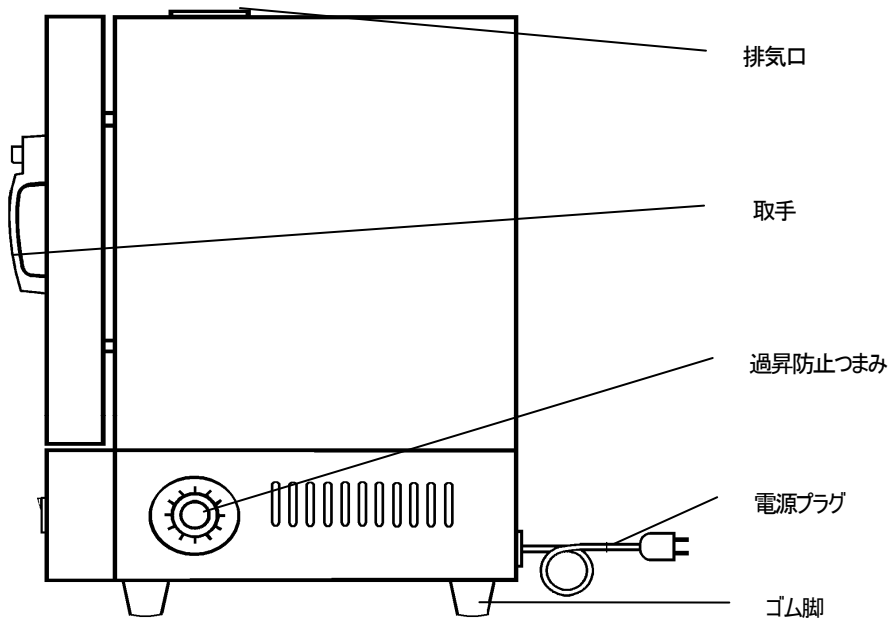


各部の名称

前面

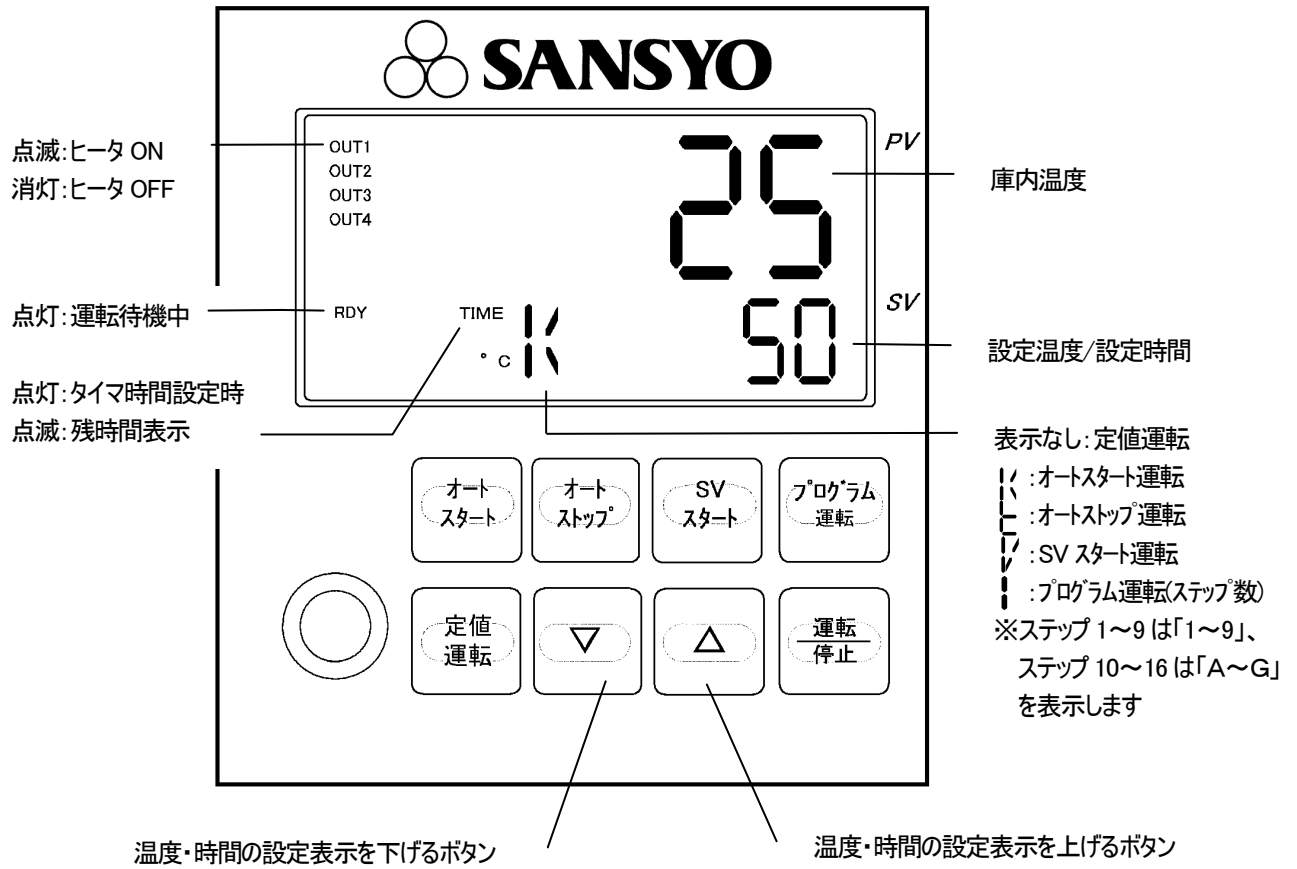


側面



各部の名称

操作パネル



ご使用方法

■はじめに

電源プラグを AC100V、7A 以上のコンセントに差し込み、電源スイッチを「入」にしてください。

- * 運転終了後は、必ず電源スイッチ(漏電ブレーカー)を「切」にしてください。また、長時間使用しない場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。

■運転について

本機は、

定値運転: 設定温度で運転する

オートスタート運転: 設定時間後に運転をスタートする

オートストップ運転: 設定時間後に運転をストップする

SV スタート運転: 設定温度に達するとタイマーが作動し、設定時間後に運転をストップする

プログラムの運転: 設定したプログラム通りに定値運転を繰り返し、運転する

以上の運転モードの選択が出来ます。

- * 前回使用した運転モードは記憶されますので同モードでの運転を行う場合は、各運転説明1. の運転モードボタンを押す必要はありません。
- * 各モードでの設定温度・設定時間は、前回運転時の設定を記憶しています。

注意事項: 運転中のモード変更は出来ませんので必ず、停止中(RDY ランプ点灯時)に行なってください。

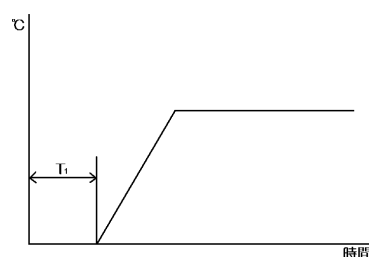
■定値運転

1. 「定値運転」ボタンを押してください。
 2. PV に庫内温度、SV に設定温度が表示され、RDY が点灯します。
 3. ▽△ボタンを押して設定温度(SV)を 1°C単位で変更してください。
 4. 「運転/停止」ボタンを押すと RDY ランプが消え、OUT1 ランプが点滅し、運転がスタートします。
一時停止する場合は、「運転/停止」ボタンを押すと RDY ランプが点灯、OUT1 ランプが消え、運転が停止します。
- * 運転中に設定温度を変更する場合は、▽△ボタンを押して設定温度(SV)を変更してください。

■オートスタート運転

オートスタート運転では、設定時間(T_1)後に定値運転をスタートします。

1. 「オートスタート」ボタンを押してください。PV に庫内温度、SV に設定温度、「°C」の横に K が表示され、RDY が点灯します。
 2. 再度、「オートスタート」ボタンを押すと PV に KTM、SV に設定時間(時:分)が表示されます。
 3. ▽△ボタンを押して設定時間(SV)を 1 分単位で変更してください。
 4. 「オートスタート」ボタンを押すと PV に庫内温度、SV に設定温度が表示されます。▽△ボタンを押して設定温度(SV)を 1°C単位で変更してください。
 5. 「運転/停止」ボタンを押すと RDY ランプが消え、タイマーがスタートします。設定したスタート時間(T_1)になると OUT1 ランプが点滅し、運転がスタートします。
- * 運転中に残時間を確認したい場合は、「オートスタート」ボタンを押すと TIME が点滅し、残時間を表示します。再度「オートスタート」ボタンを押すと元の表示に戻ります。

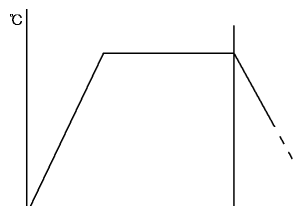


ご使用方法

■オートストップ運転

オートストップ運転では、運転を停止させる時間(T_2)を設定出来ます。

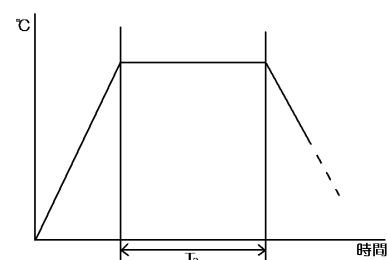
1. 「オートストップ」ボタンを押してください。PVに庫内温度、SVに設定温度、「°C」の横に t が表示され、RDYが点灯します。
 2. 再度、「オートストップ」ボタンを押すとPVに TTM、SV に設定温度(時:分)が表示されます。
 3. $\nabla\Delta$ ボタンを押して設定時間(SV)を1分単位で変更してください。
 4. 「オートストップ」ボタンを押すとPV に庫内温度、SV に設定温度が表示されます、 $\nabla\Delta$ ボタンを押して設定温度(SV)を1°C単位で変更してください。
 5. 「運転/停止」ボタンを押すと RDY ランプが消え、OUT1 ランプが点滅し、運転がスタートします。
- * 運転中に残時間を確認したい場合は、「オートストップ」ボタンを押すと TIME が点滅し、残時間を表示します。再度「オートストップ」ボタンを押すと元の常時に戻ります。



■SV スタート運転

SV スタート運転では、設定温度に達してから設定時間(T_3)後に運転を停止します。

1. 「SV スタート」ボタンを押してください。PV に庫内温度、SV に設定温度、「°C」の横に V が表示され、RDY が点灯します。
 2. 再度、「SV スタート」ボタンを押すとPVにVTM、SV に設定時間(時:分)が表示されます。
 3. $\nabla\Delta$ ボタンを押して設定時間(SV)を1分単位で変更してください。
 4. 「SV スタート」ボタンを押すとPVに庫内温度、SV に設定温度が表示されます。 $\nabla\Delta$ ボタンを押して設定温度(SV)を1°C単位で変更してください。
 5. 「運転/停止」ボタンを押すと RDY ランプが消え、OUT1 ランプが点滅し、運転がスタートします。設定温度に到達後、設定した時間(T_3)が経過すると OUT1 ランプが消え、運転が停止します。
- * 運転中に残時間を確認したい場合は、「SV スタート」ボタンを押すと TIME が点滅し、残時間を表示します。再度、「SV スタート」ボタンを押すと元の表示に戻ります。



■プログラム運転

プログラム運転では、最大 16 ステップの設定をすることができます。

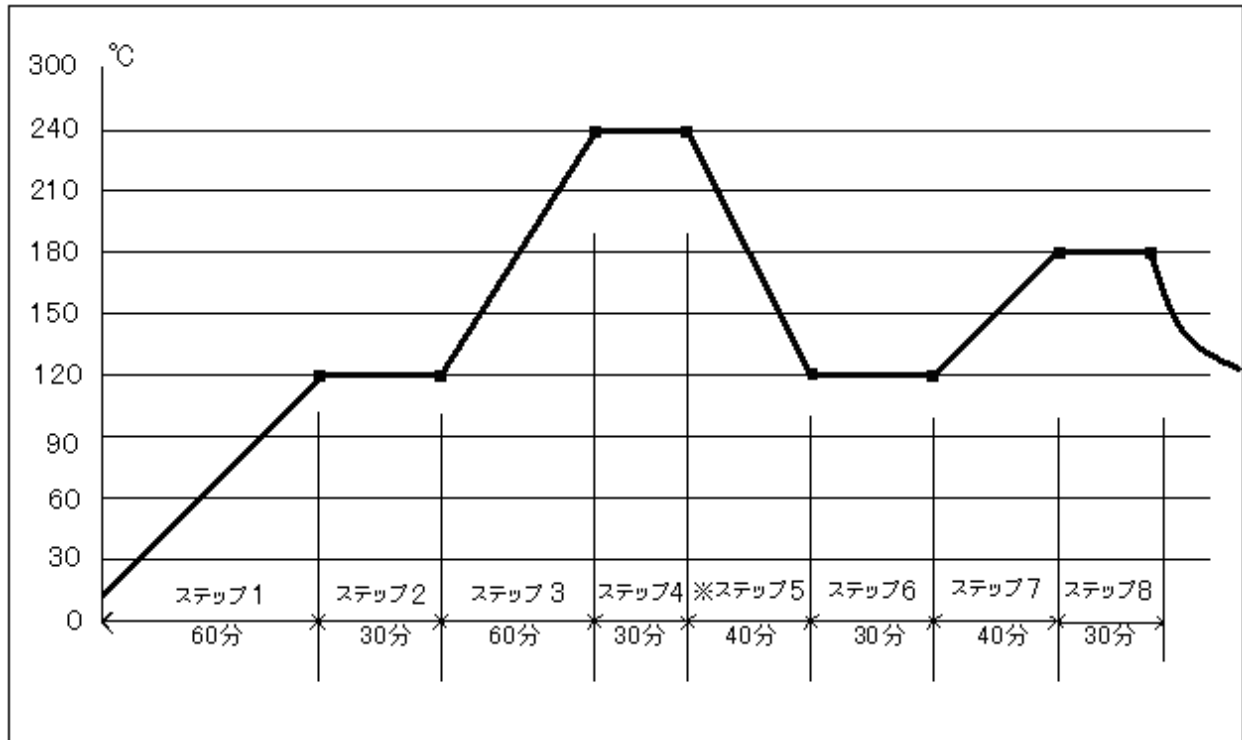
1. 「プログラム運転」ボタンを押しながら「運転/停止」ボタンを 3 秒以上長押ししてください。
 2. PV に STEP N、SV にステップ数が表示されます。 $\nabla\Delta$ ボタンを押してステップ数を設定してください。
 3. 「プログラム運転」ボタンを押すとPVにPSV1、SV に設定温度が表示されます。 $\nabla\Delta$ ボタンを押して1ステップの設定温度 t_1 を1°C単位で変更してください。
 4. 「プログラム運転」ボタンを再度押すとPVにPTM1、SV に設定時間(時:分)が表示されます。 $\nabla\Delta$ ボタンを押して設定時間(SV)を1分単位で変更してください。
 5. 「プログラム運転」ボタンを押すとPVにPSV2が表示されますので3、4同様に温度、時間を設定してください。
 6. 「プログラム運転」ボタンを3秒以上長押しし、プログラム設定を終了します。
 7. PVに庫内温度、SVに0が表示されます。
 8. 「運転/停止」ボタンを押すとRDYランプが消え、OUT1ランプが点滅し、運転がスタートします。
- * 運転中に残時間を確認したい場合は、「プログラム運転」ボタンを押すと TIME が点滅し、残時間を表示します。この画面で「プログラム運転」ボタンを押すと実行回数の画面となります。再度、「プログラム運転」ボタンを押すと元の表示に戻ります。

注意事項: 設定温度に到達しない場合は、設定時間経過後も、次のステップに移行しません。

プログラム運転モードでの運転中、昇温・降温状態ではSV値が設定した温度を目指して変動します。

ご使用方法

プログラム例



ステップ	設定温度 SV(°C)	設定時間 t(分)
ステップ 1	120	60
ステップ 2	120	30
ステップ 3	240	60
ステップ 4	240	30
※ステップ 5	120	40
ステップ 6	120	30
ステップ 7	180	40
ステップ 8	180	30

※本機には冷却機能が付いておりませんので、降温は自然冷却となります。降温時間は下記表の「温度下降時間参考データ」を参照の上、十分にお取り下さい。

また降温時、設定温度SVよりも庫内温度が 10°C以上高い間は OUT3 が点灯しますが降温完了すると OUT3 は消灯します。

初期値等は以下の通りです。

- ・初期設定温度はすべて 0°C
- ・初期設定時間はプログラム運転は 0:00(時:分)
オートスタート運転、オートストップ運転、SV スタート運転は 0:01(時:分)
- ・タイマー最大は 99:59(時:分)
- ・プログラム運転のステップ数の初期値は 8 ステップ

＜SDW27P 温度下降時間参考データ＞
(室温 15°C)

庫内温度	下降時間
260°C→200°C	12 分
200°C→150°C	14 分
150°C→100°C	21 分
100°C→50°C	42 分

ご使用方法

※コピーしてご使用ください

プログラム作成用紙

試験の名称																
	作成年月日										作成者名					
300°C																
250°C																
200°C																
150°C																
100°C																
50°C																
ステップ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16

プログラム入力値

ステップ	設定温度 SV(°C)	設定時間 t(分)
ステップ 1		
ステップ 2		
ステップ 3		
ステップ 4		
ステップ 5		
ステップ 6		
ステップ 7		
ステップ 8		
ステップ 9		
ステップ 10		
ステップ 11		
ステップ 12		
ステップ 13		
ステップ 14		
ステップ 15		
ステップ 16		

ご使用方法

■ご使用上の注意

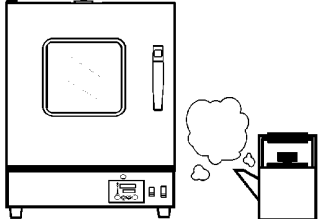
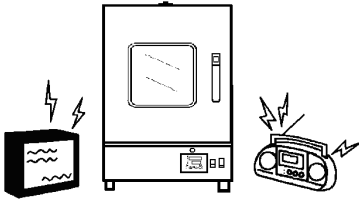
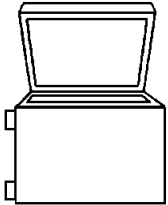
⚠ 警告

●庫内底面には絶対に品物を置かない。→火災・発熱の原因。

●運転中は庫内側面・底面が熱くなっております。触れないください。

■お願い

●製品の故障や損傷・劣化を防ぐために、次のことを守りください。

熱気や湿気のあるところに置かない (直射日光の当たる場所や浴室の近くなどに置かない)	テレビやラジオ・パソコンなどの近くに置かない	本体を倒して使わない
		
変色や故障の原因	映像の乱れや雑音・誤動作等の障害の原因 (障害の生じる距離は機器の電波の強さなどにより変わります。)	故障の原因

収納物について

- 庫内には強酸等、腐食、溶融のおそれのある物質を入れないください。
- 次に掲げる爆発性物質及び可燃物質、さらにそれらを含む物質の試験には絶対に使用しないでください。

爆発性物質

1. ニトログリコール、ニトログリセリン、ニトロセルロース、その他の爆発性の硝酸エステル類
2. トリニトロベンゼン、トリニトロトルエン、ピクリン酸、その他の爆発性のニトロ化合物
3. 過酢酸、メチルエチルケトン過酸化物、過酸化ベンゾイル、その他の有機酸化物

可燃性物質

イ) 発火性のもの

金属「リチウム」、金属「カリウム」、金属「ナトリウム」、黄りん、硫化りん、赤りん、セルロイド類、炭化カルシウム(別名カーバイド)、りん化石灰、マグネシウム粉、アルミニウム粉、マグネシウム粉及びアルミニウム粉以外の金属粉、亜チオン酸ナトリウム(別名ハイドロサルファイド)

ロ) 酸化性のもの

1. 塩素酸カリウム、塩素酸ナトリウム、塩素酸アンモニウム、その他の塩素酸塩類
2. 過塩素酸カリウム、過塩素酸ナトリウム、過塩素酸アンモニウム、その他の過塩素酸塩類
3. 過酸化カリウム、過酸化ナトリウム、過酸化バリウム、その他の無機過酸化物
4. 硝酸カリウム、硝酸ナトリウム、硝酸アンモニウム、その他の硝酸塩類
5. 亜塩素酸ナトリウム、その他の亜塩素酸塩類
6. 次亜塩素酸カルシウム、その他の次亜塩素酸塩類

ハ) 引火性の物

1. エチルエーテル、ガソリン、アセトアルデヒド、酸化プロピレン、二硫化炭素、その他引火点が零下 30 度未満の物
2. ノルマルヘキサン、酸化エチレン、アセトン、ベンゼン、メチルエチルケトン、
その他引火点が零下 30 度以上 0 度未満の物
3. メタノール、エタノール、キシレン、酢酸ベンチル(別名酢酸アミル)、その他引火点が 0 度以上 30 度未満の物
4. 灯油、軽油、テレピン油、イソペンチルアルコール(別名イソアミルアルコール)、酢酸、
その他引火点が 30 度以上 65 度未満の物

二) 可燃性のガス

水素、アセチレン、エチレン、メタン、プロパン、ブタン、その他温度 15 度、1 気圧において気体である可燃性の物をいう。

(労働安全衛生法施行令別表第 1 より抜粋)

お手入れ

製品を安定してご使用いただくため、日常の保守点検をお願いします。



警告

- 必要な時以外は必ず電源プラグを抜いてからお手入れする→感電・ケガの原因
- 傷んだ電源プラグやコード、差し込みのゆるいコンセントを使わない→発火・感電の原因
- 水洗いはしない→火災・感電の原因
- 機器が常温に戻ってからお手入れする→やけど、ケガの原因
- 機器は絶対に分解しない→故障・火災・感電・ケガの原因



注意

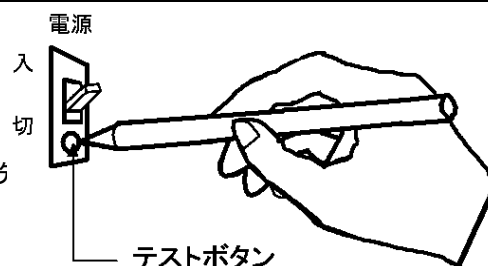
- 汚れはよく絞った柔らかい布でふきとってください。ベンジンやシンナー、クレンザーなどでふいたり、たわしでこすったりしないでください。変形・変質・変色などの原因になります。洗剤はよくふき取ってください。

1ヶ月ごとに

漏電ブレーカー機能を点検してください。

電源コードを接続し、通電された状態でテストします。

- ・まず電源スイッチを「切」の状態にします。
- ・次に「入」の状態にしてから電源スイッチのテストボタンをボールペンなどのう押し、電源スイッチが切れれば正常です。



移設・廃棄・譲渡・長時間使用しないときは

■ 移 設 ■

- 製品を移動するときは、電源プラグをコンセントから抜き、電源コードを傷つけないように移動してください。
- 製品を移動するときは、ガラスの部分には力を加えないでください。(SDW27Pのみ)
- 長距離の運搬移動の際には、厳重に荷造りをして、横積み、逆積みなどはしないでください。
- 転居の際は、取扱説明書と保証書を必ず製品に添付してください。

■ 廃 棄 ■

- 子供が遊ぶような所に放置しないでください。
- 通常は粗大ゴミ扱いで処分してください。
- 廃棄するときは、扉がロックしないように取手を外して廃棄してください。

■ 譲 渡 ■

- 譲渡の際は必ずこの説明書を商品本体に添付して譲渡先にお渡しください。

■ 長時間使用しないとき ■

- 電源スイッチを切ってから電源コードを外してください。

困ったときには



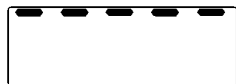

■安全装置

1) 温度調節器の安全装置

下記の表に安全装置動作時の原因と処理方法を示します。

使用上もしくは装置の故障などの異常が起こった場合は、PV 桁が赤となります。

異常発生時には、エラーコードを確認の上、直ちに運転を中止してください。

名称	表示	発生条件/解除方法
メモリエラー		発生条件: 記憶している設定値が異常の場合に発生 解除方法: 基板修理
温度入力回路エラー		発生条件: 温度入力回路に異常があった場合に発生 解除方法: 基板修理
温度入力上限異常		発生条件: 温度センサ断線、または温度入力が表示範囲上限を超えた場合に発生 解除方法: 温度の接続を確認、温度入力が正常範囲に戻れば復帰
温度入力下限異常		発生条件: 温度入力が表示範囲下限を下回った場合に発生 解除方法: 温度の接続を確認、温度入力が正常範囲に戻れば復帰

2) 温度調節器の自己診断機能

温度調節器の設定温度 SV よりも、庫内温度が 10℃以上高いと OUT3 が点灯します。OUT3 の点灯がしばらく消えない場合は、温度補正の初期設定値が正しくないか温度調節器故障の可能性がございますので運転を停止し、電源スイッチを「OFF」にした上で買いあげの販売店にご連絡ください。

3) 独立過昇防止装置

- ・独立過昇防止器の設定温度に槽内温度が達すると過昇防止器が作動し、警告ランプ(赤)が点灯、ヒーター回路が遮断されて操作パネルの表示が全て消灯し停止状態になります。
- ・温度が異常上昇した原因を取り除いてください。
- ・再度運転を開始する時は、一度電源スイッチを「OFF」にして警告ランプを消灯させ、再度電源スイッチを「ON」にしてください。通常運転に戻ります。
- ・独立過昇防止器温度の設定は、使用温度より+50℃程度高く設定してください。

《警告ランプの解除方法》

- 電源スイッチを一度「OFF」にして温度が異常に上昇した原因を調べ、その対策を取ってください。
- 庫内温度が設定温度より下がったことを確認して、再度電源スイッチを「ON」にしてくださいと通常使用状態に戻りアラームランプが消灯します。

困ったときには

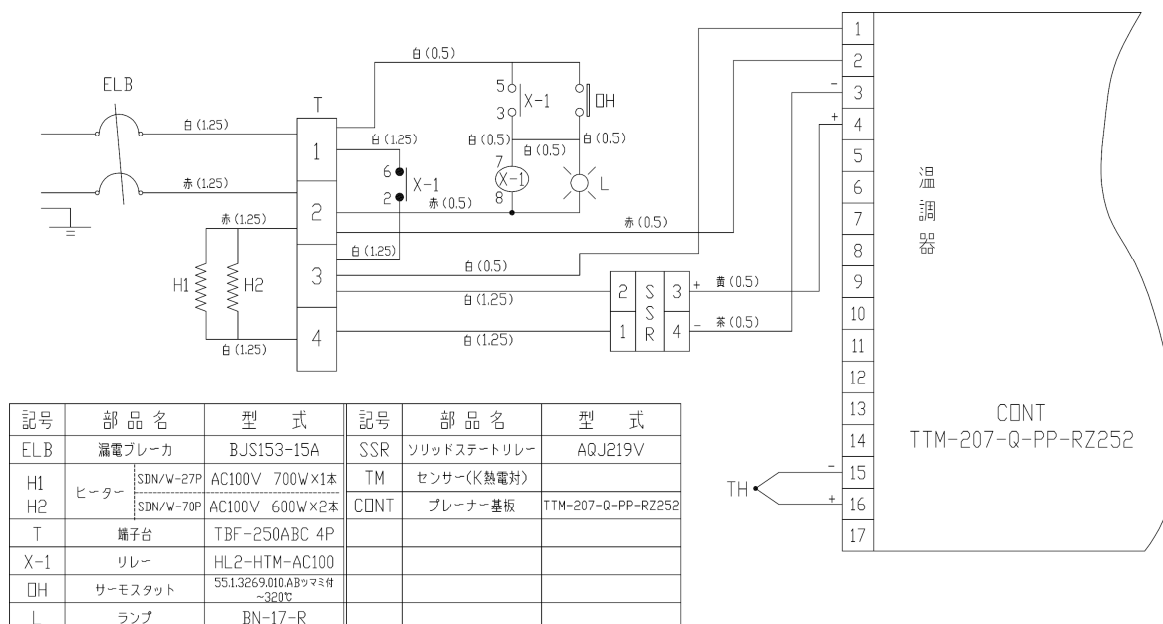
■故障かな？の時のチェック項目

症状	原因	処置方法
温度が表示されない (作動しない)	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	電源プラグを差し込んでください。
	停電していませんか？	停電が復帰するまでお待ちください。
	ブレーカーが切れていませんか？	ブレーカーの修理を依頼してください。
温度上昇に 時間がかかる	スイッチを入れてから十分時間がたっていますか？	収容量や周囲温度によっては設定温度になるまで時間がかかる場合があります。
	ドアがわずかに開いていませんか？	ドアをしっかり閉めてください。
	頻繁にドアを開閉していませんか？	ドアの開閉を少なくしてください。
	収納物を詰めすぎていませんか？	適当な隙間を空けて収納物を入れてください。
	エアコンの風が直接当たっていませんか？	風向きを変えるか、本体を移動してください。

※上記にない異常が出たり、処置しても症状が改善されないときは、必ず電源プラグを抜いてからお買いあげの販売店にご連絡ください。

仕様

■配線図



■仕様表

型名	SDN27P	SDW27P
加温方式	自然対流	
加熱ヒーター	鉄クロム ワイヤヒーター 700W	
温度制御範囲	室温+5℃~300℃	室温+5℃~260℃
温度調節精度 ※1	±1℃(at300℃、無負荷) (JTM)	±1℃(at260℃、無負荷) (JTM)
温度分布精度 ※1	±10℃(at300℃、無負荷) (JTM)	±10℃(at260℃、無負荷) (JTM)
最高温度到達時間	約 60 分、無負荷	
有効庫内寸法	W300×D310×H300mm	
外形寸法	W400×D472×H597mm	
庫内材質	ステンレス鋼	
外装材質	電気亜鉛メッキ鋼板 メラミン樹脂焼付塗装	
扉	ロック固定方式	
観測窓	無し	W180×H180mm 強化ガラス 2層
内容積	27 リットル	
電源	AC 100V 50/60Hz 7A	
定格消費電力	700W	
質量	23. 5kg	
付属品	ステンレスパンチングメタル棚板2枚(耐荷重 15 kg) 棚受4本(うち1組は内槽に固定) 電源プラグアダプター	

※1 性能表示は日本試験器工業会規格(JTMK01)に準じた無負荷の状況での表示です。

- 製品改良のため一部仕様が変わる場合があります。
- この製品は日本国内用です。国外では使用できません。また、アフターサービスも出来ません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

保障とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずお買いあげの販売店へお申し付けください。

■保証書

- ・本取扱説明書に記載
- ・必ず、お買いあげの販売店からお買いあげ日・販売店名などの記入をお確かめの上受け取り、よくお読みの後、保管してください。

保証期間：お買いあげ日から本体 1 年間

■修理を依頼される時

16 ページ、17 ページの「困ったときには」をご確認の後、直らないときはまず電源プラグを抜いて、お買いあげの販売店にご連絡ください。

・保証期間中は

保証書の規定に従って、お買いあげの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが保証書を提示の上依頼してください。

・保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 5 年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理料金は

- 技術料 + 部品代 + 送料などで構成されています。
- 技術料とは、診断・故障箇所の修理及び部品交換や調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代とは、修理に使用した部品及び補助材料です。
- 本製品につきましては、出張修理はいたしません。

品質保証書

本書は、本書記載内容により無料修理を行なうことをお約束するものです。下記「保証期間」中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買いあげ販売店または弊社担当営業宛てご依頼ください。本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

型名	SDN27P / SDW27P 型		
シリアルNo.			
保障期間	お買いあげ年月日		本体 1 年
	年	月 日から	
お客様	ご芳名	様	
	ご住所	〒 TEL	
販売店	店名・住所		

無料修理規定

1. 取扱説明書より正常な使用状態で故障した場合は、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご提示のうえ、お買いあげ販売店に依頼してください。
3. 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買いあげ後の転倒、落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 接続する他の器機により生ずる故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。

株式会社 三商

URL: <http://www.co-sansyo.co.jp/>